



「校章」に込められた思い

- 日本一の学校をつくりたいという砥用中学校統合の願いを表したものである。
- 中央の円は、町章を表し、砥用に育つ誇りを持ち、円満和合の人格の人間に育ての意である。
- 円の先端のペンは、世界のどこにおいても通用する確かな知識とスキルを身につけ、その上に立って自分で判断し、実行する力を錬成する生徒であれの意である。
- 大小6枚の葉は、楠若葉を表し「熊本の心」を実現する人材に育ての意である。

【補足】昭和57年4月1日に砥用町立砥用中学校として発足

